

活動報告（7月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所 地域振興課

表題：アリモドキゾウムシの寄主植物であるハマヒルガオの一斉
除去作業が終了しました

日時：令和5年7月3日（月）～28日（金）

場所：静岡県浜松市



（除去作業の様子）

令和5年7月3日から28日まで、サツマイモなどに大きな被害を及ぼす国指定重要害虫の「アリモドキゾウムシ」の寄主植物となる「ハマヒルガオ」の大規模除去作業を10回に分けて行いました。

作業は1回につき2時間ほど行い、浜松市西区篠原町、坪井町、馬郡町の海岸合計約21.5haを鎌等を用いて除去作業を行いました。

作業には地域農業者、JAとぴあ浜松、浜松市、経済連、農業共済組合、県の職員が参加し、全体で631人が大規模除去作業に参加しました。

今後西部農林事務所では、緊急防除の早期解除を目指した活動を支援していきます。